



このとり

《学校教育目標》

「**する自分**」となり

「**在りたい自分**」と「**在りたい未来**」を創造する子の育成

～さわやかに しなやかに すこやかに～

2026 (R8)年5月22日 豊岡市立田鶴野小学校

『共育』を学校の基盤に

～令和8年度 学校経営方針について～

過日のPTA総会では、本年度の学校経営方針について、保護者の皆様に説明させていただきました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。今回は、総会を欠席された保護者の皆様や地域の方々にも、本校の教育の方向性を知っていただきたいと思い、学校便りでも概要をお伝えします。

今年度の本校の学校教育目標は、

『**する自分**』となり、『**在りたい自分**』と『**在りたい未来**』を創造する子の育成』

～さわやかに しなやかに すこやかに～

です。（詳細版を学校ホームページに掲載しています。）

これは、「自分で考え、自分で決め、自分で動く」子どもを育てたいという願いを込めたものです。言われたことをするだけではなく、自分で判断し、自分の行動に責任をもつ。そんな「主体者」として育ててほしいと思っています。

また、学習だけではなく、人との関わりや地域とのつながりの中で、「自分はどう在りたいのか」を問いながら成長してほしいとも考えています。学校教育目標やめざす子ども像など、大きな方向性は昨年度から変えていませんが、子どもたちの育ちをより分かりやすく伝えるために、言葉や表現については見直しを行い、文言をブラッシュアップしました。

その中で、大きく位置づけを変えたのが、「学校を支える三者」の考え方です。

これまでも、学校・家庭・地域の連携を大切にしてきました。今年度は、それをさらに一歩進め、「共育」という言葉を学校経営の基盤として明確に位置づけました。

学校だけで子どもを育てるのではなく、

家庭だけに責任を求めるのではなく、

地域だけに支えていただくのでもない。

それぞれが役割を果たしながら、同じ願いをもち、共に子どもを育てていく。そんな思いを、「共育」という言葉に込めています。

本校では、

- ・学校は「授業を核とした、子ども中心の教育」
- ・家庭は「正しいしつけが子どもへの最大の贈り物」
- ・地域は「田鶴野の宝として子どもを育てる」

という役割を大切にしながら、子どもたちの成長を支えていきます。

また、本年度の学校経営方針は、先日の学校運営協議会でも説明し、承認をいただきました。委員の皆様からも、「学校・家庭・地域がともに子どもを育てる学校づくり」への期待や励ましの声をいただいています。

子どもたちは、多くの人との関わりの中で育っていきます。だからこそ、学校・家庭・地域が同じ方向を向き、「子どものために何ができるか」を考え続けることが大切だと思っています。

本年度も、保護者・地域の皆様と力を合わせながら、子どもたち一人一人の「在りたい未来」を支えていきたいと思えます。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

豊岡市立田鶴野小学校 校長 宮田 温

日	曜	6月の主な行事
1	月	自然学校（5年）（～5日まで） トライ・やるウィーク（～5日まで）
5	金	職員定時退勤日
8	月	水泳指導（3～6年）
9	火	金剛寺川生き物調（3年） 移動プラネタリウム教室（4～6年）
10	水	歯科検診（1～3年） 職員会議
11	木	食育指導（2年） 租税教室（6年）
12	金	オープンスクール 児童集会 引き渡し訓練 子どもを守る安全会議 学校運営協議会 職員定時退勤日
13	土	PTA 奉仕作業
15	月	巡回図書（～19日まで） 水泳指導（1～4年）
16	火	金剛寺川生き物調（3年） 予備日 お話はいたつ便 SC 来校
17	水	歯科検診（4～6年） 尿検査2次
18	木	お話キャラバン（1・4年） ふれあいタイム 市長の学校訪問
19	金	委員会活動 職員定時退勤日
21	日	学年PTA（4年）
22	月	水泳指導（1・2・5・6年）
23	火	社会見学（4年）
24	水	お話キャラバン（2・6年） 歯科保健指導（6年）
25	木	お話キャラバン（3・5年） 演劇ワークショップ（1・2年） 代表委員会
26	金	クラブ活動 職員定時退勤日
27	土	学年PTA（2年）
28	日	学年PTA（3年）
29	月	水泳指導（3～6年）

※職員定時退勤日を金曜日とさせていただきます。
※留守番電話設定 学期中 18：00～7：30 長期休業日 16：30～8：00

☆学校の様子は随時ホームページでお知らせしています。「田鶴野小学校」で検索いただくか、QRコードを読み取ってご覧ください。

HPは【田鶴野小学校】で検索
またはQRコードを読み取ってください。

